

## 平成29年7月の北陸地方整備局管内の水文・水質状況

北陸地方整備局管内一級河川の主要な水文・水質観測所における観測結果及び水質事故の状況について発表します。

なお、掲載の数値は速報値であり、確定値と異なることがあります。

平成29年7月の概要は、次のとおりです。

○生活環境項目のBODは、環境基準値以下でした。

○健康項目で、環境基準値を超えた地点はありませんでした。

○7月の水質事故発生件数は4件でした。

- ・北陸地方整備局に通報のあった水質事故は、4件でした。
- ・流出物質別では、油類が4件でした。
- ・事故原因別では、その他(取り扱い不注意・機器の損傷・交通事故以外)が4件でした。
- ・県別では、新潟県1件、富山県2件、岐阜県1件でした。

※主な水質事故の概要は別紙のとおりです。

なお、本資料に関するデータ等については、北陸地方整備局ホームページにおいて提供していますので、そちらをご覧ください。

(ホームページアドレス <http://www.hrr.mlit.go.jp/river/suisitu/suicon.html>)

取 扱 い

配布をもって解禁

同時資料配付記者クラブ

新潟県政記者クラブ  
新潟県政記者クラブ  
富山県政記者クラブ  
石川県政記者クラブ  
福島県政記者クラブ  
長野市政記者クラブ  
長野県庁会見場

— 問 い 合 わ せ 先 —

国土交通省

北陸地方整備局

水災害予報センター長 長谷川 賢市 (内線 3851)

課 長 補 佐 谷口 和哉 (内線 3853)

☎ 025-280-8880(代表)

025-370-6770(直通)

北陸技術事務所(水質分析機関)

品質調査課長 江川 康夫 (内線 351)

☎ 025-231-1281(代表)

025-231-8037(直通)

( 別 紙 )

北陸地方整備局に通報のあった主な水質事故の概要

発生年月日	水系名	河川名	原因物質と流出量 (推定量)	事故発生場所	事故の概要
2017/7/2	神通川	蒲田川	軽油、150L	岐阜県高山市	河川の増水により、砂防堰堤改築工事の現場から、発動発電機1基(軽油150L)が流出しているのが見つかった。巡視により燃料タンクが発見されたが、中は土砂に入れ替わっており、軽油は流出した模様であった。油膜などの異常は見られなかったことから対応終了した。
2017/7/4	常願寺川	真川	ガソリン10L、軽油150L	富山県中新川郡立山町	河川の増水により、砂防堰堤補強工事の現場から、発動発電機3台(ガソリン10L、軽油150L)が流出した。巡視の結果、タンクが確認されたが、損傷しており、ガソリン10Lと軽油150Lは流出済みであった。油膜などの異常見られず対応終了した。
2017/7/4	黒部川	黒部川	作動油26L、軽油40L	富山県黒部市	河川の増水により、電力会社の資材置き場から、ドラム缶59本、ペール缶38本、一斗缶14本、タンク1基、タンクローリ1台が流出した。出し平ダム等で発見されたドラム缶などを回収した。一時油膜がみられ、出し平ダムではオイルフェンスを設置し対応した。回収状況から、推定で66Lの油が流出した可能性が考えられた。流出物のほとんどが回収され、水質試験の結果異常なく、油膜・魚のへい死などの異常は見られていないことから対応終了した。